

2008(平成20)年11月 受払表

日本スチレン工業会

ポリスチレン

単位:t

	今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	92,338	108	89
生産	62,758	95	90
出荷	内需	50,790	89
	輸出	1,794	90
	計	52,584	89
月末在庫	102,513	111	108

内需内訳	今月実績	前月比	前年 同月比
電機工業用	10,461	82	61
包装用	23,642	91	72
雑貨産業用	5,667	84	58
FS用	11,020	97	76
合計	50,790	89	68

スチレンモノマー

単位:t

	今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	100,169	103	121
生産	214,071	106	74
出荷	内需	128,891	99
	輸出	89,559	109
	計	218,450	103
月末在庫	98,522	98	105

内需内訳	今月実績
GP・HI	58,624
EPS	9,647
AS	5,251
合成ゴム	12,850
不飽和 ポリエステル	1,474
ABS	22,544
その他	18,501
合計	128,891

2008年12月17日(水)

PS 及び SM の 2008 年 11 月度実績概況

PS

生産は、需要減に対応した減産のため前年同月比-10%となった。
定修は2社だった(前年は1社)。

国内出荷は、前年同月比-32%と減っている。景気の悪化と原油価格の下落に伴うユーザーの在庫削減が影響していると思われる。

用途別では電機・工業用は-31%で、デジタル家電が大幅に減少しているほか、生活家電、事務機器他も減少している。

包装用は-28%である。FS用は-24%で先月に続きボード用が不振。雑貨産業用も-42%と不振。

輸出は、韓台等の液晶パネルの減産により-60%となっている。

出荷計は国内、輸出共に減って約5万2千トンと非常に低い水準である。

在庫は出荷減により増加した。

SM

生産は、定修が前年より多いことに加え(定修今年は2社、前年1社)、需要減に対応した減産があり先月に続き前年同月比-26%となった。

国内出荷は、PS向け、EPS向け、合成ゴム向けなどが減少しており低水準の出荷量で、前年同月比-21%となった。

輸出は、中国向けが大幅に減って、前年同月と比べ-26%となっている。

出荷合計は国内出荷と輸出が共に減って前年同月比-23%となっている。

在庫は少し減少して約9万8千トンとなった。

以上